

令和元年度(第7回)地籍工程管理士検定試験問題の正解又は模範解答及び配点について

掲示した内容についての照会には、一切応じません。

問題番号	正解又は模範解答	配点
第1問	×	1
第2問	×	1
第3問	×	1
第4問	○	1
第5問	×	1
第6問	資産価値が低く立会いまでする魅力がない。 急傾斜地等の危険箇所により作業が困難 ほか令和元年度地籍工程管理研修テキストを参照	6
第7問	隣接地所有者との境界トラブルの発生軽減 被災前の地籍情報による被災後の復元迅速化 公共基準点による測量からの土地取引の安全 ほか令和元年度地籍工程管理研修テキストを参照	9
第8問	×	1
第9問	×	1
第10問	×	1
第11問	×	1
第12問	工程管理者が直ちに再測量を行わせる。	2
第13問①	ウ	2
第13問②	カ	2
第14問①	1 4 2	2
第14問②	—	2
第14問③	3	2
第14問④	4	2
第14問⑤	2	2
第15問①	小分類	2
第15問②	大分類	2
第16問③	調査後	2
第16問④	1	2
第17問⑤	認定根拠	2
第18問	地籍調査票に記載された署名及び押印について全て検査する。 工程管理の記録の全数検査 ほか令和元年度地籍工程管理研修テキストを参照	6
第19問	位置及び形状が誤差の範囲内で一致する地積測量図 ほか令和元年度地籍工程管理研修テキストを参照	4
第20問	作業の進捗状況を確実に把握して、工程管理表に従い作業を進行させるとともに、工程管理及び検査の要目一覧表に規定する点検を行う。 ほか令和元年度地籍工程管理士研修テキストを参照	6
第21問	c d	2
第22問	ウ	2
第23問	②	2
第24問	b	2
第25問	1 0 0	3
第26問	3 0	3
第27問	重複	4
第28問	イ	2
第29問	ト	2
第30問	ス	2
第31問	ミ	3
第32問	×	1
第33問	×	1
第34問	×	4
第35問	○	1
計		100